



来週（12日）から水泳学習が始まります。

6年生は、様々な場面で学校のための活動に取り組んでいます。今週の月曜日の5日には、プール掃除をがんばってくれました。今年は、プールを使用しない期間中に、底面と側面の工事があったこともあり、いつもに比べて、あまり汚れていなかったとのことですが、大変な作業ということには違いありません。3クラスが作業内容を分担して、プールの中やプールサイドなどをきれいにしてくれました。さっそく水入れも行なっています。先日は校内放送で、来週から始まる水泳学習の注意事項について、担当の城戸先生から話がありました。学年・学級通信でも、お知らせがされているかと思しますので、準備や確認をお願いします。また、子どもたちの健康状態を確認する水泳用のチェックカードも使用します。朝からの検温や体調の確認などをしていただき、水泳学習への参加の可否をご記入ください。このカードを忘れた場合は、入水できないこととなりますので、ご協力よろしくをお願いします。6年生がきれいにしてくれたプールで行う今年度の水泳学習が安全で、実りあるものになることを願っています。



水泳学習に向けて ～心肺蘇生法の研修を行いました～

水に慣れることから始まる水泳の授業…水に触れること、潜ること、連続して泳ぐことを短い授業時間の中ですが、段階を踏んで学べたらいいなと考えています。1年生は、大江小のプールに入るのは初めてで楽しみにしていることでしょう。先日、4年生の子どもが、「去年、校長先生と一緒に練習して泳げるようになりました」と声をかけてくれました。水への抵抗感をなくすこと、泳げるようになることは、自分の命や家族の命を守り救うことにもつながるとも言えます。週に2回のペースで行う水泳学習が、安全に展開できるように学校でもいろいろと策を講じていきます。その一つとして1日（木）に、心肺蘇生法の職員研修を行いました。担任はもちろんですが、担任以外の先生方もプラス1の見守りの支援として水泳学習にかかわりますから、緊急時の対応等についての確認も全職員で行いました。研修には中央消防署からおいでいただいて、訓練の様子を見ながらアドバイスをいただきました。

